

日監査第23号
令和7年(2025年)8月18日

日光市湯西川財産区管理者
日光市長瀬高哲雄様

日光市監査委員柴田明

日光市監査委員佐藤裕子

日光市監査委員荒川礼子
(公印省略)

令和6年度(2024年度)日光市湯西川財産区特別会計歳入歳出決算の
審査意見について(提出)

地方自治法第233条第2項の規定に基づき審査に付された令和6年度(2024年
度)日光市湯西川財産区特別会計歳入歳出決算及び関係書類を審査したので、その結果
について、次のとおり意見書を提出する。

令和 6 年度（2024 年度）

日光市湯西川財産区特別会計
歳入歳出決算審査意見書

日光市監査委員

目 次

I 審査の概要

1 審査の対象	1
2 審査の期間	1
3 審査の方法	1

II 審査の結果及び意見

1 審査の結果	1
2 意見	1

III 決算の概要

1 歳入歳出決算	2
(1) 決算規模	2
(2) 決算収支	3
(3) 歳入状況	3
(4) 歳出状況	7
2 財産に関する調書	9

審査資料

1 歳入歳出決算総括表	10
2 歳入決算状況	11
3 歳出決算状況	12
4 歳入決算年度比較表	13
5 歳出決算年度比較	14

[注]

- 各表中における構成比の計は、四捨五入の関係で合計の数値と一致しない場合がある。
- 各表中の符号の用法は、次のとおりである。

「-」… 該当数値がない場合又は比率で計算不能の場合を表す。

「皆増」… 全額増の割合を表す。

「皆減」… 全額減の割合を表す。

令和 6 年度（2024 年度）日光市湯西川財産区 特別会計歳入歳出決算の審査意見

I 審査の概要

1 審査の対象

令和 6 年度　日光市湯西川財産区特別会計歳入歳出決算

2 審査の期間

令和 7 年 7 月 10 日から同年 7 月 31 日まで

3 審査の方法

管理者から審査に付された決算及び関係書類について、次のとおり審査を行った。

- (1) 決算及び関係書類は、法令に準拠して作成され、会計帳簿及び証憑書類と照査し、計数に誤りはないか。
- (2) 会計事務は、適法な手続きによって処理されているか。
- (3) 予算の執行は、適正かつ効率的に行われているか。

審査に当たっては、総合的に会計事務及び経営管理状態を確認するため、関係職員から説明を聴取し、例月現金出納検査及び定例監査の結果を参考とした。

II 審査の結果及び意見

1 審査の結果

審査の結果は、次のとおりである。

- (1) 決算及び関係書類は、法令の規定に準拠して作成されており、それらの計数は会計帳簿及び証拠書類と符合し、正確であると認められた。
- (2) 会計事務は、適法な手続きにより処理されていると認められた。
- (3) 予算の執行は、おおむね適正であると認められた。

2 意見

令和 6 年度の歳入総額は 28,538,534 円で、前年度決算額より 5,866,109 円の増、対前年度比 125.9% となっている。その主な要因は、水源林造林分収金、財政調整基金繰入金、造林補助金清算金の増加によるものである。

歳入内訳の主なものは、財産収入（間伐材売払収入、水源林造林分収金、土地貸付料等）3,863,287円、繰入金（財政調整基金繰入金）19,659,011円、諸収入（造林補助金清算金等）4,660,667円であり、収入率は100.0%となっている。

歳入の構成比の主なものは、繰入金68.9%、諸収入16.3%、財産収入13.5%となっている。

歳出総額は26,474,831円で、前年度決算額より4,157,975円の増、対前年度比118.6%となっている。その主な要因は、財産区管理費の備品購入費及び工事請負費が増加したことによるものである。

歳出内訳の主なものは、財産区議会費896,917円、財産区管理費24,470,139円であり、執行率は83.9%、実質収支額は2,063,703円である。

以上、令和6年度決算においては、おおむね適正な運営が維持されているものと認められる。

安ヶ森施設について、これまでの業務委託から財産貸付に運営形態を変更するなど、積極的かつ柔軟な取組について評価するとともに、引き続き財産の有効活用により一層取り組まれたい。

財産区の経営は、木材価格の低迷や過疎化・高齢化による林業従事者の減少、鹿など野生獣による被害の拡大、急傾斜地など集材の見込めない造林地の取扱いなど、依然として厳しい状況が続いている。これらの状況を踏まえ、今後も自主財源の確保を図るとともに、補助事業の効果的な活用等により、計画的かつ効率的な造林事業に取り組み、安定した財政運営の確保に努められたい。

III 決算の概要

1 歳入歳出決算

(1) 決算規模

令和6年度の決算総額は、歳入28,538,534円、歳出26,474,831円で、歳入歳出差引額は、2,063,703円となっている。

決算総額を前年度と比較すると、歳入は5,866,109円(25.9%)の増加、歳出は4,157,975円(18.6%)の増加となっている。

(2) 決算収支

当年度の決算収支の状況は、次表のとおりである。

(単位：円・%)

区分	令和6年度	令和5年度	比較増減	増減比
形式 収 支 額	2,063,703	355,569	1,708,134	480.4
翌年度へ繰り越すべき財源	0	0	0	—
実質 収 支 額	2,063,703	355,569	1,708,134	480.4
単年度 収 支 額	1,708,134	△ 309,276	2,017,410	—

歳入決算額から歳出決算額を差し引いた形式収支額は、2,063,703 円である。

この額から翌年度へ繰越すべき財源を差し引いた実質収支額は 2,063,703 円の黒字決算となっている。

この実質収支額から前年度の実質収支額 355,569 円を差し引いた単年度収支額は、1,708,134 円の黒字となっている。

(3) 峰入状況

当年度の峰入の状況は、次表のとおりである。

(単位：円・%・ポイント)

区分	令和6年度	令和5年度	比較増減	増減比
予算現額	31,545,000	35,168,000	△ 3,623,000	△ 10.3
調定期額	28,538,534	22,672,425	5,866,109	25.9
収入済額	28,538,534	22,672,425	5,866,109	25.9
不納欠損額	0	0	0	—
収入未済額	0	0	0	—
収入率	対予算 90.5	64.5	26.0	—
	対調定期 100.0	100.0	0.0	—

収入済額の内訳は、財産収入 3,863,287 円(構成比 13.5%)、繰入金 19,659,011 円(同 68.9%)、繰越金 355,569(同 1.3%)、諸収入 4,660,667 円(同 16.3%)である。

款別の収入状況は、次のとおりである。

1款 使用料及び手数料

区分	令和6年度	令和5年度	比較増減	増減比
予 算 現 額	1,000	1,200,000	△ 1,199,000	△ 99.9
調 定 額	0	1,862,240	△ 1,862,240	皆減
収 入 済 額	0	1,862,240	△ 1,862,240	皆減
不 納 欠 損 額	0	0	0	—
収 入 未 済 額	0	0	0	—
収入率	対 予 算 対 調 定	0.0 -	155.2 100.0	△ 155.2 -

予算現額 1,000 円に対し、調定額、収入済額とともに 0 円である。

2款 県支出金

(単位：円・%・ホ イド)

区分	令和6年度	令和5年度	比較増減	増減比
予 算 現 額	1,000	1,000	0	0.0
調 定 額	0	0	0	—
収 入 済 額	0	0	0	—
不 納 欠 損 額	0	0	0	—
収 入 未 済 額	0	0	0	—
収入率	対 予 算 対 調 定	0.0 -	0.0 -	0.0 -

予算現額 1,000 円に対し、調定額、収入済額とともに 0 円である。

3款 財産収入

(単位：円・%・ﾎﾟｲント)

区分	令和6年度	令和5年度	比較増減	増減比
予算現額	4,601,000	9,644,000	△ 5,043,000	△ 52.3
調定額	3,863,287	9,919,299	△ 6,056,012	△ 61.1
収入済額	3,863,287	9,919,299	△ 6,056,012	△ 61.1
不納欠損額	0	0	0	—
収入未済額	0	0	0	—
収入率	対予算 84.0	102.9	△ 18.9	—
	対調定 100.0	100.0	0.0	—

収入済額の内訳は、財産運用収入 2,722,768 円(構成比 70.5%)、財産売払収入 1,140,519 円(同 29.5%)である。

4款 繰入金

(単位：円・%・ﾎﾟｲント)

区分	令和6年度	令和5年度	比較増減	増減比
予算現額	21,714,000	23,821,000	△ 2,107,000	△ 8.8
調定額	19,659,011	10,226,000	9,433,011	92.2
収入済額	19,659,011	10,226,000	9,433,011	92.2
不納欠損額	0	0	0	—
収入未済額	0	0	0	—
収入率	対予算 90.5	42.9	47.6	—
	対調定 100.0	100.0	0.0	—

収入済額の内訳は、基金繰入金 19,659,011 円(構成比 100.0%)である。

5款 繰越金

(単位：円・%・ポイント)

区分	令和6年度	令和5年度	比較増減	増減比
予算現額	200,000	500,000	△ 300,000	△ 60.0
調定額	355,569	664,845	△ 309,276	△ 46.5
収入済額	355,569	664,845	△ 309,276	△ 46.5
不納欠損額	0	0	0	—
収入未済額	0	0	0	—
収入率	対予算 177.8	133.0	44.8	—
	対調定 100.0	100.0	0.0	—

予算現額 200,000 円に対し、収入済額は 355,569 円である。

6款 諸収入

(単位：円・%・ポイント)

区分	令和6年度	令和5年度	比較増減	増減比
予算現額	5,028,000	2,000	5,026,000	251,300.0
調定額	4,660,667	41	4,660,626	11,367,380.5
収入済額	4,660,667	41	4,660,626	11,367,380.5
不納欠損額	0	0	0	—
収入未済額	0	0	0	—
収入率	対予算 92.7	2.1	90.6	—
	対調定 100.0	100.0	0.0	—

収入済額の内訳は、財産区預金利子 2,742 円（構成比 0.1%）、雑入 4,657,925 円（構成比 99.9%）である。

(4) 岁出状況

当年度の歳出の状況は、次表のとおりである。

(単位：円・%・ポイント)

区分	令和6年度	令和5年度	比較増減	増減比
予 算 現 額	31,545,000	35,168,000	△ 3,623,000	△ 10.3
支 出 濟 額	26,474,831	22,316,856	4,157,975	18.6
翌 年 度 繰 越 額	0	0	0	—
不 用 額	5,070,169	12,851,144	△ 7,780,975	△ 60.5
執 行 率	83.9	63.5	20.4	—

支出済額の内訳は、財産区議会費 896,917 円(構成比 3.4%)、財産区総務費 200,777 円(同 0.8%)、財産区管理費 24,470,139 円(同 92.4%)、諸支出金 906,998 円(同 3.4%)である。

不用額の内訳は、財産区議会費 824,083 円(構成比 16.2%)、財産区総務費 9,223 円(同 0.2%)、財産区管理費 3,613,861 円(同 71.3%)、諸支出金 1,002 円(同 0.0%)、予備費 622,000 円(同 12.3%)である。

不用額の予算現額に占める割合は 16.1%である。

款別の支出状況は、次のとおりである。

1 款 財産区議会費

(単位：円・%・ポイント)

区分	令和6年度	令和5年度	比較増減	増減比
予 算 現 額	1,721,000	1,792,000	△ 71,000	△ 4.0
支 出 濟 額	896,917	858,580	38,337	4.5
翌 年 度 繰 越 額	0	0	0	—
不 用 額	824,083	933,420	△ 109,337	△ 11.7
執 行 率	52.1	47.9	4.2	—

支出済額の内訳は、財産区議会費 896,917 円(構成比 100.0%)である。

2款 財産区総務費

(単位：円・%・ポイント)

区分	令和6年度	令和5年度	比較増減	増減比
予算現額	210,000	362,000	△ 152,000	△ 42.0
支出済額	200,777	221,691	△ 20,914	△ 9.4
翌年度繰越額	0	0	0	—
不 用 額	9,223	140,309	△ 131,086	△ 93.4
執 行 率	95.6	61.2	34.4	—

支出済額の内訳は、総務管理費 200,777 円(構成比 100.0%)である。

3款 財産区管理費

(単位：円・%・ポイント)

区分	令和6年度	令和5年度	比較増減	増減比
予算現額	28,084,000	31,484,000	△ 3,400,000	△ 10.8
支出済額	24,470,139	20,706,585	3,763,554	18.2
翌年度繰越額	0	0	0	—
不 用 額	3,613,861	10,777,415	△ 7,163,554	△ 66.5
執 行 率	87.1	65.8	21.3	—

支出済額の内訳は、財産区管理費 18,204,004 円(構成比 74.4%)、林業費 6,266,135 円(同 25.6%)である。

4款 諸支出金

(単位：円・%・ポイント)

区分	令和6年度	令和5年度	比較増減	増減比
予算現額	908,000	530,000	378,000	71.3
支出済額	906,998	530,000	376,998	71.1
翌年度繰越額	0	0	0	—
不 用 額	1,002	0	1,002	皆増
執 行 率	99.9	100.0	△ 0.1	—

支出済額の内訳は、一般会計繰出金 906,998 円(構成比 100.0%)である。

5款 予備費

議決予算額 622,000 円のうち、他費目へ充用はなく、622,000 円が不用額である。

2 財産に関する調書

公有財産、物品、基金の決算年度末現在高は、次表のとおりである。

区分		単位	決算年度末 現在高	前年度末 現在高	決算年度中 増減高	増減比
公 有 財 產	土地		m ²	35,645,969	35,645,969	0 0.0
	建物		m ²	409	377	32 8.5
	所有	面積	m ²	35,633,033	35,633,033	0 0.0
		立木	m ³	636,801	634,730	2,071 0.3
	山林	面積	m ²	0	0	0 —
		立木	m ³	0	0	0 —
	その他	面積	m ²	0	0	0 —
		立木	m ³	0	0	0 —
	出資による権利		円	0	0	0 —
	物品		点	3	3	0 0.0
基金	財政調整基金		千円	226,570	243,668	△ 17,098 △ 7.0

(注) 「土地」には「山林」を含む。

日光市湯西川財産区特別会計決算審査資料

1 歳入歳出決算総括表

(1) 決算収支状況表

(単位：円)

区分	歳入総額	歳出総額	形式収支額	翌年度へ繰越すべき財源				実質収支額	単年度収支額
				通常繰越	繰越明許費	事故繰越	計		
特別会計	28,538,534	26,474,831	2,063,703	0	0	0	0	2,063,703	1,708,134
合計	28,538,534	26,474,831	2,063,703	0	0	0	0	2,063,703	1,708,134

2 歳入決算状況

(単位：円・%)

区分	予算現額		調定期額			収入済額				不納欠損額			収入未済額		
	金額	構成比	金額	構成比	予算比	金額	構成比	予算比	収入率	金額	構成比	調定比	金額	構成比	調定比
特別会計	31,545,000	100.0	28,538,534	100.0	90.5	28,538,534	100.0	90.5	100.0	0	—	0.0	0	—	0.0
使用料及び手数料	1,000	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	—	0	—	—	0	—	—
県支出金	1,000	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	—	0	—	—	0	—	—
財産収入	4,601,000	14.6	3,863,287	13.5	84.0	3,863,287	13.5	84.0	100.0	0	—	0.0	0	—	0.0
繰入金	21,714,000	68.8	19,659,011	68.9	90.5	19,659,011	68.9	90.5	100.0	0	—	0.0	0	—	0.0
繰越金	200,000	0.6	355,569	1.3	177.8	355,569	1.3	177.8	100.0	0	—	0.0	0	—	0.0
諸収入	5,028,000	16.0	4,660,667	16.3	92.7	4,660,667	16.3	92.7	100.0	0	—	0.0	0	—	0.0
合計	31,545,000	100.0	28,538,534	100.0	90.5	28,538,534	100.0	90.5	100.0	0	—	0.0	0	—	0.0

3 歳出決算状況

(単位：円・%)

区分	予 算 現 額		支 出 濟 額			翌 年 度 繰 越 額		不 用 額	
	金 額	構成比	金 額	構成比	執行率	金 額	構成比	金 額	構成比
特 別 会 計	31,545,000	100.0	26,474,831	100.0	83.9	0	—	5,070,169	100.0
財 産 区 議 会 費	1,721,000	5.4	896,917	3.4	52.1	0	—	824,083	16.2
財 産 区 総 務 費	210,000	0.7	200,777	0.8	95.6	0	—	9,223	0.2
財 産 区 管 理 費	28,084,000	89.0	24,470,139	92.4	87.1	0	—	3,613,861	71.3
諸 支 出 金	908,000	2.9	906,998	3.4	99.9	0	—	1,002	0.0
予 備 費	622,000	2.0	0	0.0	0.0	0	—	622,000	12.3
合 計	31,545,000	100.0	26,474,831	100.0	83.9	0	—	5,070,169	100.0

4 歳入決算年度比較表

(単位：円・%)

区分	収入済額			構成比		前年度比	収入率	
	令和6年度	令和5年度	増減額	6年度	5年度		6年度	5年度
特別会計	28,538,534	22,672,425	5,866,109	100.0	100.0	125.9	100.0	100.0
使用料及び手数料	0	1,862,240	△ 1,862,240	0.0	8.2	0.0	—	100.0
県支出金	0	0	0	0.0	0.0	—	—	—
財産収入	3,863,287	9,919,299	△ 6,056,012	13.5	43.8	38.9	100.0	100.0
繰入金	19,659,011	10,226,000	9,433,011	68.9	45.1	192.2	100.0	100.0
繰越金	355,569	664,845	△ 309,276	1.3	2.9	53.5	100.0	100.0
諸収入	4,660,667	41	4,660,626	16.3	0.0	11,367,480.5	100.0	100.0
合計	28,538,534	22,672,425	5,866,109	100.0	100.0	125.9	100.0	100.0

5 歳出決算年度比較表

(単位：円・%)

区分	支出済額			構成比		前年度比	執行率	
	令和6年度	令和5年度	増減額	6年度	5年度	6/5	6年度	5年度
特別会計	26,474,831	22,316,856	4,157,975	100.0	100.0	118.6	83.9	63.5
財産区議会費	896,917	858,580	38,337	3.4	3.8	104.5	52.1	47.9
財産区総務費	200,777	221,691	△ 20,914	0.8	1.0	90.6	95.6	61.2
財産区管理費	24,470,139	20,706,585	3,763,554	92.4	92.8	118.2	87.1	65.8
諸支出金	906,998	530,000	376,998	3.4	2.4	171.1	99.9	100.0
予備費	0	0	0	0.0	0.0	—	0.0	0.0
合計	26,474,831	22,316,856	4,157,975	100.0	100.0	118.6	83.9	63.5